

木で暮らしと社会を豊かにするモノ・コトを表彰

『ウッドデザイン賞2019』受賞作が決定！

～第5回となる今年度は、幅広い分野から197点が受賞



JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2019

2019 - 10
PRESS RELEASE

ウッドデザイン賞運営事務局

10月25日（金）

（特）活木活木森ネットワーク、（公社）国土緑化推進機構、（株）ユニバーサルデザイン総合研究所

10月25日（金）、「ウッドデザイン賞2019」の受賞作品197点が選出されました。ウッドデザイン賞は、木で暮らしと社会を豊かにするモノ・コトを表彰し、国内外に発信するための顕彰制度です。受賞作品の一覧は「別添1、2資料」をご参照ください。

第5回目となる今回は6月20日から7月31日まで作品を募集し、応募総数413点が集まりました。本日発表された作品は、書類による第一次審査、審査委員会（委員長：赤池学）による第二次審査を経たものとなります。審査委員は、建築家の隈 研吾氏、プロダクトデザイナーの益田 文和氏ほか、各分野の第一線で活躍中の方々によって構成されています。

5年目を迎え、さらに幅広い分野からの応募があり、木材を巧みに活用した空間提案や、暮らしに彩りと癒しをもたらすデザインなど、多くの優れた作品が受賞しました。

今後は、ウッドデザイン賞を受賞した197点の中から最終審査を行い、最優秀賞（農林水産大臣賞）1点、優秀賞（林野庁長官賞）数点、奨励賞（審査委員長賞）数点、特別賞（木のおもてなし賞）数点を選出し、11月20日（水）に発表、さらに12月5日（木）に表彰式、受賞作品の展示、セミナーを「エコプロ2019」（東京ビッグサイト）内にて開催します。受賞作品は冊子やウェブサイトでもご覧いただけるようになります。その他、全国の巡回展等での展示も予定しております。

実施スケジュール等詳細はウッドデザイン賞公式ウェブサイト（<http://www.wooddesign.jp>）で順次ご案内致します。



受賞作品の一部：上段左から「スターバックス コーヒー ムスブ田町2階店」「香南市総合子育て支援センター「にこなん」」「屋久島町庁舎」「重ね切妻の家」
下段左から「IPPONGI」「国産間伐材の木製ストロー AQUARAS」「Mokuiku in English」「The深川WOOD FESの実施」

ウッドデザイン賞2019 総評（審査委員長 赤池学）

ウッドデザイン賞は5回目を迎えました。特に建築・空間や木製品に顕著ですが、作品のクオリティは格段に上がっていること実感しています。建築分野では林業自治体と民間企業が連携し、いま注目されている森林環境譲与税活用の見本となるような事例も数多く見受けられました。木製品分野では過去にも優れた家具、建具、調度品などが受賞していますが、今回はストローやファイル、ファブリックなど「こんなところにも木を使えるんだ」と気づかせてくれるシンボリックな作品が印象的でした。全国の木に関わる事業者、団体、自治体の皆さんには、こうしたウッドデザイン賞受賞者との協業、連携を図り、新たなバリューチェーンを構築し、ウッドデザインの六次産業化を進めていただくことを強く願っています。

※リリース・広報に関するお問い合わせ先

審査員や受賞者への取材もコーディネートいたします。
ご希望の方は是非、下記お問い合わせ先へご連絡ください。

ウッドデザイン賞運営事務局

（担当：ユニバーサルデザイン総合研究所 高橋）

TEL 03-6550-8360 E-mail : press2019@wooddesign.jp

※受賞作品に関するお問い合わせ先

ウッドデザイン賞応募受付担当

E-mail : info2019@wooddesign.jp

※電話でのお問い合わせは受け付けておりません

「ウッドデザイン賞2019」概要

■賞の構成

- ①最優秀賞 1点、②優秀賞 数点×3部門、③奨励賞 数点×3部門、④木のおもてなし賞 全部門から数点
- ⑤ウッドデザイン賞 (入賞) 二次審査を通過したものすべて

■表彰部門

- (1) ライフスタイルデザイン部門 ～木を使って暮らしの質を高めているもの～
木を使うことで機能性や利便性を高めている、新しい領域で木の活用が提案されている、消費者に木のある豊かな暮らしを提案している、建築・空間、木製品、コミュニケーション、技術・研究など。
- (2) ハートフルデザイン部門 ～木を使って人の心を豊かにし、身体を健やかにしているもの～
木を使うことで快適性を高めたり、五感や感性に働きかける、リラクセス効果や健康増進効果がある、作り手や担い手のストーリー性を伝えている、建築・空間、木製品、コミュニケーション、技術・研究など。
- (3) ソーシャルデザイン部門 ～木を使って地域や社会を活性化しているもの～
木を使うことで森林や地域の活性化に貢献している、持続可能な森林利用の仕組みを生み出している、木材利用の意味を啓発したり、人材育成をしている、建築・空間、木製品、コミュニケーション、技術・研究など。

■応募分野・サブカテゴリ

- ①建築・空間・建材・部材分野・・・店舗、施設、オフィス、住宅、建材、部材など
- ②木製品分野・・・家具、インテリア、食器、日用品、雑貨、文具、遊具など
- ③コミュニケーション分野・・・ワークショップ、プロモーション、人材育成、ビジネスモデルなど
- ④技術・研究分野・・・技術、研究、調査、試作品など

■スケジュール

- 応募期間：2019年6月20日（木）～7月31日（水）
ウッドデザイン賞（入賞）結果通知・発表 10月25日（金）
最優秀賞、優秀賞、奨励賞、特別賞発表 11月20日（水）
表彰式 （「エコプロ2019」）12月5日（木）
展示・セミナー（「エコプロ2019」）12月5日（木）～8日（土）

「ウッドデザイン賞2019」表彰式、受賞作品の展示、セミナーを開催いたします

ウッドデザイン賞2019の最優秀賞、優秀賞、奨励賞、特別賞等の表彰式、入賞作品の現物を含む展示、受賞者・審査員のトークセッションなど、木づかいの先進的な取組を見て、聞いて、体験できるイベントを日本最大級の環境展示会「エコプロ2019」（東京ビッグサイト）で開催します。ぜひご来場ください。

※詳細はウッドデザイン賞公式サイトで発表します。



※写真は「ウッドデザイン賞2018」エコプロ2018の表彰式、展示の様子

「ウッドデザイン賞2019」表彰式

- 【日時】 2019年12月5日（木） 昼～午後（予定）
- 【場所】 「東京ビッグサイト」西4ホール イベントステージ
- 【内容】 最優秀賞、優秀賞等の賞状授与、記念撮影、審査委員長講評、受賞者代表メッセージ等

「ウッドデザイン賞2019」特別セミナー

- 日時：2019年12月5日（木） 午後（予定）
- 場所：「東京ビッグサイト」エコプロ2019 「森林からはじまるエコライフ展」内 「ウッドデザイン賞2019」ブース
- 内容： 最優秀賞、優秀賞等の受賞者、審査委員による新たな木材利用のヒントが満載のトーク・セッション

「ウッドデザイン賞2019」受賞作品展示

- 日時：2019年12月5～7日（木～土） 10:00～17:00
- 場所：「東京ビッグサイト」エコプロ2019 「森林からはじまるエコライフ展」内 「ウッドデザイン賞2019」ブース
- 内容： 実施概要紹介、審査員メッセージ映像、上位賞作品・受賞作品の展示（一部）、体験型ワークショップ（予定）等